

Title: 「明日はどっちだ」



Lines of sight

～それぞれのアジアへの視線～



徳田 敬太
Keita Tokuda 1985年
生まれの食べか
り。世界という大海
へ向け、今、旅立と
うとしています。

●最近のエントリー

ひとりでフィールドワーク
(2017.05.06)

●アーカイブ

- ☐ 2010年10月
- ☐ 2010年09月
- ☐ 2010年08月
- ☐ 2010年07月
- ☐ 2010年06月
- ☐ 2010年05月
- ☐ 2010年04月
- ☐ 2010年03月
- ☐ 2010年02月
- ☐ 2010年01月
- ☐ 2009年12月
- ☐ 2009年11月
- ☐ 2009年10月
- ☐ 2009年09月
- ☐ 2009年08月
- ☐ 2009年07月
- ☐ 2009年06月
- ☐ 2009年05月
- ☐ 2009年04月
- ☐ 2009年02月
- ☐ 2009年01月
- ☐ 2008年12月
- ☐ 2008年11月
- ☐ 2008年10月
- ☐ 2008年09月
- ☐ 2008年08月
- ☐ 2008年07月
- ☐ 2008年03月
- ☐ 2007年11月
- ☐ 2007年10月
- ☐ 2007年08月
- ☐ 2007年06月
- ☐ 2007年05月
- ☐ 2006年10月
- ☐ 2006年09月
- ☐ 2006年08月
- ☐ 2006年07月
- ☐ 2006年06月
- ☐ 2006年05月
- ☐ 2006年04月
- ☐ 2006年03月

●ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



ESP 5.0

明日はどっちだ > 2007年05月 アーカイブ

07.05.06

ひとりでフィールドワーク

IN 青森。ふらっと青森へ行ってきた。

なにやら、どうやら久しぶりすぎるようでブログ更新
一回前がフィールドワーク懇話会なのは自分でもちょいと寂しいから
もうちょっと更新しよう！

うーん。。 やっぱ考えるよりもまず行動。行って見なければ分からんぜよ。

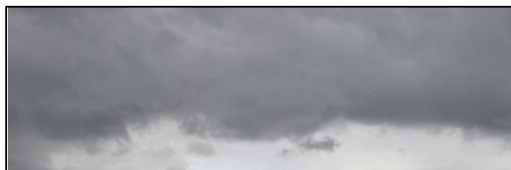
出発当日バイト終わりに忙しそうなお宮澤に大谷さんのカメラを借り、
『なんで、そんなフットワーク軽いの？』と言われたので
『えっ？ それをうりにしたいけど？』と返事をして急いで東京駅へ

ってなことで、夜行バス 9時間 で 青森まで。
やはり、長距離移動は慣れているのか9時間程度 へっちゃらやで！的な 経験 と 自信。

私前でちょっと約束の写真。これでいいのだからか。
いやいや、いかん。また何か別のを撮ろう！桜前線は今青森のようで桜は満開でした。
私前は日本ぎっての桜の名所らしい。きれいやな～ 桜とは。。



んで、その日のうちに青森へ。
私前で予約してたけどやっぱり、泊まらんわ。ごめんねおぼちゃん。





青森は初日は曇ってたけど、二日目からは晴れるらしい。よかった。。
雨なんか降られちゃーしょーもないから安心した。
泊まったのは GH なんかもあるわきゃないから 駅前のカプセルホテル。
高いよ、日本。全てが。
そして、恐山へ。さすが、北国青森 だもんで まだ山には 雪が残っていました。
もう五月なのに。
冷水 という 水場で バスの運転手さんが停まって 乗客たちに案内をしていました
どうやら1杯飲めば10年長生きできてる、2杯飲めば20年。
3杯飲めば死ぬまで長生きできる水らしいです。自分は欲張らず1杯飲みました。



恐山は風がやたら強い。。



とりあえず、せっかく来たので写真を撮る。パシャパシャ。
しばらくして、帰りのバスを待っていますとバス停のおばちゃんが

『あれっ？ お兄さん。バスまだしばらく来ないから、お風呂入ってきなよ！』
とのこと。せっかくなので恐山の温泉へ入ってきました。
観光客はわりといたのに入ってる人は3人くらい。あんまり入らないんだ。
皆さんは恐山へ行ったらぜひ入ってくださいね。せっかくなんで！

そして、山を後にし青森へ。電車でことごと。



やはり、行かなきゃわからんぜよ。フィールドワークはとても大事です。
そして、旅は楽しい。日本でもアジアでもどこでも

夏あたりにもまた来よっと。。

そして、ひとりフィールドワーク IN 青森は 終わりを告げた。

次はどこへ行こうかと考えながら。。。

カテゴリ:
post by 徳田 敬太 | 日時: 2007.05.06 | [バナーリンク](#) | [コメント \(3\)](#)